

第1号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 102-8081  
 住 所 東京都千代田区九段南1-1-10 九段合同庁舎  
 氏 名 国家公務員共済組合連合会  
 理事長 松元 崇 印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第9条第1項(同条第4項において読み替えて準用する場合を含む。)の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	国家公務員共済組合連合会		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市 高津区梶ヶ谷1-3-1		
該当する事業者 の要	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者(任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	P	医療、福祉
	中分類	83	医療業
主たる事業 の内容	一般病院		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量		1,907 k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO <sub>2</sub>
連絡先	担当部署	担当部署名	
		所在地	
	電話番号		
	FAX番号		
	メールアドレス		

※受付欄		※特記事項	※事業者番号	

(第2面)

計 画 期 間	2022 年度 ~ 2024 年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。  
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。  
3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。  
4 ※印の欄は記入しないでください。  
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

## 事業活動地球温暖化対策計画

### 1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

#### (1) 温室効果ガス排出量削減に向けた方針

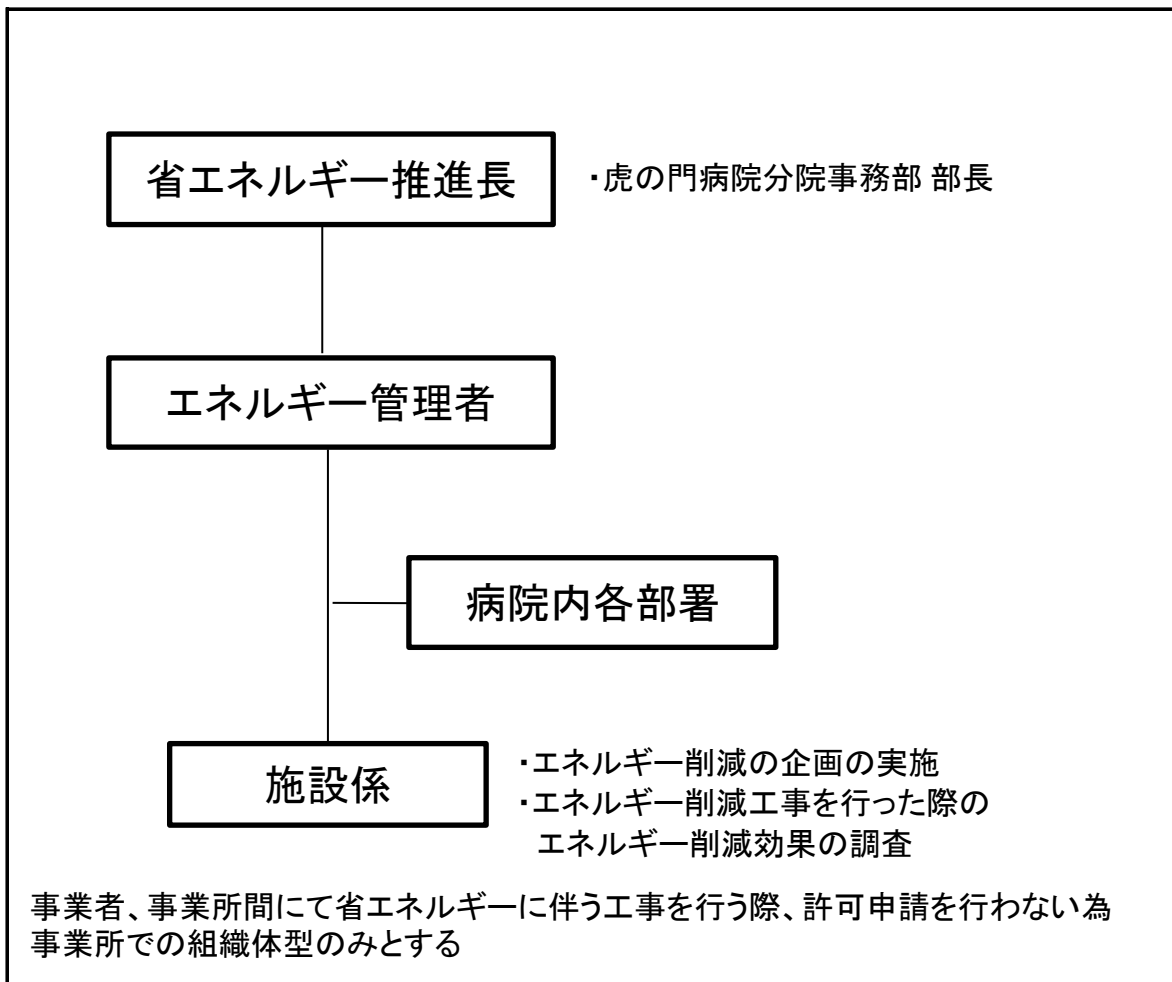
##### 事業者の温室効果ガス削減の基本方針

- ・高効率機器の導入を進める。
  - ・エネルギーの損失を減らす。
  - ・照明や機器の運転、メンテナンスの管理標準を作成し適切な管理を行う。
- 以上の事を基本方針に定め、温室効果ガスを年1%の削減を目標とする。  
また、上記の事業者の基本方針は事業所にも適用し削減を行う。

#### (2) 削減対策実施状況の適切な進行管理（PDC Aサイクル）を行うための方針

削減対策を実施する際には効果予測、効果の計測を行い、省エネルギーに関する会議において報告することにより、次の省エネルギー対策に活かす。

### 2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量等

ア 基準排出量と目標排出量（（実）は実排出量を、（調）は調整後排出量を示す。以下同じ。）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等		
基 準 年 度		2021				年度
目 標 年 度		2024				年度
基 準 排 出 量	(実)	3,359		(実)		
	(調)	3,125	t-CO <sub>2</sub>	(調)	t-CO <sub>2</sub>	
目 標 排 出 量	(実)	3,381		(実)		
	(調)	3,147	t-CO <sub>2</sub>	(調)	t-CO <sub>2</sub>	
削 減 量	(実)	-22	t-CO <sub>2</sub>	(実)	t-CO <sub>2</sub>	
内 訳	対策実施による削減量	(実)	12	t-CO <sub>2</sub>	(実)	t-CO <sub>2</sub>
	上記以外の削減量	(実)	-34	t-CO <sub>2</sub>	(実)	t-CO <sub>2</sub>
削 減 率	(実)	-0.7	%	(実)	%	

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等（任意記載）

		1、2、4号該当者等		3号該当者等	
原 単 位 等 の 活 動 量					
原 単 位 の 単 位					
基 準 年 度 の 値					
目 標 年 度 の 値					
削 減 率			%		%

ウ 目標設定に関する説明

<p>2021年8月にCGSを廃止した。                  2022年度以降のCO<sub>2</sub>排出量はCGS廃止の影響により1%程度の増加がみこまれる。                  1パーセント程度の増加があるとし、34（t-CO<sub>2</sub>）の増加があると考える。                  下記の削減を行う事により12（t-CO<sub>2</sub>）の削減を行う。                  ・空調スケジュールの見直しにより3（t-CO<sub>2</sub>）の削減                  ・外灯をソーラータイマーへ更新することにより1（t-CO<sub>2</sub>）の削減                  ・照明のLED化を行う事により8（t-CO<sub>2</sub>）の削減                  これにより年間約34（t-CO<sub>2</sub>）の増加、12（t-CO<sub>2</sub>）の削減を行い、年間約22（t-CO<sub>2</sub>）の増加にとどめる事を目標とする。</p>
--

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）（任意記載）

--

4 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 措置の内容

ア 計画期間に実施する措置の内容(別表第1から6等を参考に記載してください。)

計 画	<p>○照明設備の更新等における措置 蛍光灯タイプの照明器具をLEDへと更新する。</p> <p>○照明設備の更新等における措置 外灯タイマーをソーラータイマーへ更新する</p> <p>○換気設備の運転管理 空調スケジュールを見直すことにより効率的な運転を行う。</p>
第1年度	
第2年度	
第3年度	
計画期間における取組の評価 (第3年度の報告時に記載)	

イ 実施済みの主な温室効果ガスの排出の量の削減対策内容

<ul style="list-style-type: none"> <li>・外調機ファンへのインバーター設置</li> <li>・空調用送水ポンプへのインバーター設置</li> <li>・誘導灯を蛍光灯タイプより高輝度LEDタイプへ切替</li> <li>・トイレの照明、換気扇へ人感センサの導入</li> <li>・スチームトラップの更新を行い蒸気漏れを改善</li> <li>・カーテンの設置による断熱性向上</li> <li>・氷嚢用製氷機より不凍ゲル冷却枕用冷蔵庫への変更</li> <li>・不要照明消灯運動の展開</li> <li>・各種設備の管理標準を作成</li> <li>・9月末までのノーネクタイの推奨</li> <li>・循環ポンプ、熱源設備の運転時間見直し</li> <li>・LED設備の導入(平成27年度で白熱球は90%LEDへと更新済)</li> </ul>
--

(2) 再生可能エネルギー源等の利用等

ア 基準年度までに実施した再生可能エネルギー源等の利用に係る検討状況

(検討済みの場合は「○」、未検討の場合は「×」を記載し、検討済みの場合は検討結果を記載してください。)

再生可能エネルギー源等の種類	検討の有無	検討結果
太陽光	×	
風力	×	
バイオマス	×	
未利用エネルギー	×	
その他 ( )		
その他 ( )		

イ 再生可能エネルギー源等を利用した設備の導入状況・計画及び再生可能エネルギー源等の価値の保有状況・計画

種類	概要(規模、場所など)	導入(保有)年度

(3) 基準年度までに実施したエネルギーの効率的な利用を図るための設備等の導入・検討状況

(導入済みの場合は「○」、導入検討中の場合は「△」、導入予定なしの場合は「×」を記載してください。)

設備等の種類	導入等の状況	設備等の種類	導入等の状況
電気自動車等への充電設備	×	エネルギー管理システム (FEMS、BEMS等)	○
電気自動車等から建物等への給電設備	×	その他 ( )	
EV、PHV、FCV	×	その他 ( )	

5 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

計 画	無し
第1年度	
第2年度	
第3年度	

6 その他、地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

計 画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 敷地内の木々の維持管理を行う。 病院敷地内の木々を年間を通して植木屋に定期メンテナンスを依頼し維持管理を行う。</li> <li>・ 廃棄物の分別化の推進を図る。 可燃、不燃、資源、感染性廃棄物、産業廃棄物を病院内にて分別を行う。 廃棄物回収の際には廃棄元がわかるようにし、一箇所に収集を行い 廃棄物の種類により分別を行う。</li> </ul>
第1年度	
第2年度	
第3年度	

7 基準年度のエネルギー起源CO<sub>2</sub>の排出の量等の実績 (1、2号該当者等)

(1) 事業者単位

ア エネルギー起源CO<sub>2</sub>の排出量

(実)	3,359	t-CO <sub>2</sub>
(調)	-	

イ 原油換算エネルギー使用量

1,907	KL
-------	----

ウ 事業所の数

1
---

(2) 事業所等単位

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500kl 以上の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量
虎の門病院分院	神奈川県川崎市梶ヶ谷 1-3-1	3,359 t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500kl 以上 1,500kl 未満の事業所

事業所の名称	事業所の所在地	エネルギー起源CO <sub>2</sub> の排出量
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>
		t-CO <sub>2</sub>